

# 【リコージャパン 3Dプリンターセミナーのご案内】 技術者が語る 3Dプリンター使いこなしへの道

～造形方式による表面性・文字の再現性の違い・一体成形時の留意点と、  
使いこなし例の紹介～

今回のテーマは「**表面性・文字の再現性・一体成形時の留意点**」。

リコー製品の元設計者であり、  
現在は様々な3Dプリンターを使いこなし  
リコー3Dプリンター出力サービスの技術者が、

- ・3Dプリンターの造形方式の原理と特長、
- ・異なる造形方式による造形結果の違い
- ・各方式の特長を踏まえた造形の仕方 = 使いこなし例

を、実際に3Dプリンターで造形したサンプルをご覧いただきながら解説します。

表面性、文字の再現性の造形方式による違いとは！？



本セミナーにご参加いただき、3Dプリンターの使いこなしにお役立てください！

## セミナー開催日程

日時：2022年9月15日(木)  
14:00～15:00

会場：オンライン開催

参加：無料

定員：300名

備考：Microsoft Teams ライブ イベントを利用して開催いたします

こんなお客様にオススメ！

- ・ 3Dプリンターを使いたいが、どのようなものができるのか、どこまでできるのか知りたい方
- ・ 3Dプリンターのさまざまな造形方式の特長を知りたい方
- ・ 保有する3Dプリンター以外の造形方式・材料を試してみたい・使ってみたいとお考えの方

参加方法：サイトでの事前登録をお願いいたします



[事前登録は  
こちらへ](https://event.ricoh.co.jp/public/application/add/19897#/)

[QRコードからも  
お申込みできます](#)



<https://event.ricoh.co.jp/public/application/add/19897#/>

※Internet Explorer®において上記セミナーの申込が出来ない事象が発生しております。

リコー推奨の下記ブラウザでの閲覧を推奨します。

■PCの場合：Google Chrome™ 38.0 (2014年10月時点), Firefox® 32.0 (2014年10月時点), Mac - Safari 6.2 (2014年10月時点)

## 【リコー3Dプリンター出力サービスの特長】

熟練の技術者が造形物の用途やご予算に合わせて最適な造形材料・造形方式・後加工などをご提案します。  
通常の加工方法(切削/射出成型など)とは異なる、3Dプリンターの造形アドバイスなど丁寧にご支援します。  
3Dプリンターの造形材料は、ABSやPC、ナイロン12(PA)など一般的な材料の他、ナイロン11(PA11)、  
ポリプロピレン(PP)、ポリエーテルイミド(ULTEM)など幅広くご用意しております。

※Microsoft、Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。 ※Mac、Safariは、Apple Inc.の商標です。 ※Google Chrome™は、Google LLC.の商標です。 ※FirefoxはMozilla Foundationの登録商標です。 ※ULTEMはSABIC Innovative Plastics IP B.V.の商標です。 ※本資料に掲載のその他の会社名および製品名、ロゴマークは各社の商号、商標または登録商標です。

● お問い合わせ・ご用命は…

## 3Dプリンター出力サービス

リコーの技術専任スタッフがプリンター造形に関して  
直接ご相談に応えながら最適な造形をご支援します。

リコー3Dプリンター出力

検索



[https://www.ricoh.co.jp/3dp/print\\_service/](https://www.ricoh.co.jp/3dp/print_service/)

セミナー・3Dプリンターのご相談はこちら



0120-310-462

受付時間(平日)9:30-17:00